

# 岐阜県立大垣養老高等学校「学校いじめ防止基本方針」(概要版)

## 道徳教育の重点目標

- ・明るく、元気なあいさつができ、身だしなみを整え、規律ある言動ができる生徒を育てる。
- ・感謝の心、人のためになろうとする温かい心と忍耐力を持つ生徒を育てる。
- ・選択力を高めさせ、自らの選択に対して自己責任のとれる生徒を育てる。
- ・自ら学ぶ姿勢を大切にし、創造性とチャレンジ精神を持った生徒を育てる。

## 学校の教育目標

「質実剛健・自主創造」の校訓のもと、将来の自己実現と幸せな人生を願い、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで、自立と共生をもって地域に生きる有為な人材を育成する。

## 関係法令等

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・いじめ防止対策推進法
- ・学習指導要領
- ・国・岐阜県の基本方針

## いじめ防止のための基本理念

いじめは、すべての生徒に関する問題であり、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長や、人格の形成への重大な危険を生じさせる恐れがあるものである。  
したがって本校では、すべての生徒がいじめを受けることがないように、すべての生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」に取り組むとともに、積極的な生徒理解と深化をはかることにより、いじめ防止等のための対策を行う。

## いじめの定義

当該児童等と一定の人間関係にある他の生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。

## 未然防止の取組

### いじめ防止教育の充実

- ・全教育活動を通じた指導
  - ・入学後のグループ・エンカウンターによる人間関係づくり
  - ・人権週間、「ひびきあいの日」の取組
  - ・HR活動における居場所づくり
  - ・ストレスフリーな学校づくり
  - ・体験活動を通じた自己有用感の獲得
- いじめを許さない校風の確立

### 学校における人間関係の構築

- ・教師による生徒理解の深化
  - ・生活（いじめ）アンケート実施 年間3回
  - ・保護者いじめアンケート実施 年間2回
  - ・i-check 検査の実施 年間2回
  - ・教育相談活動の充実
  - ・教師と生徒との人間関係
- いじめを生み出さない学校づくり

### いじめ防止のための校内体制

- ・いじめ防止対策検討会議の設置と実効的な活動
  - ・教育相談担当、特別支援教育コーディネーターによる校内体制の支援
  - ・SC等専門家の活用
  - ・保護者、関係機関との連携
- いじめを見逃さない組織体制の確立

### 情報提供

### 本人からの訴え・教師の発見

### 情報提供

## 徴候発見・いじめ把握・早期指導

### 素早い対応

- ① 最悪を想定した対応
- ② 人権侵害との認識
- ③ 被害者保護の優先
- ④ 毅然とした指導
- ⑤ 集団改善の取組
- ⑥ 再発防止への配慮

### 事象の正確な把握

- ① いじめの対象
- ② いじめの構造
- ③ いじめの態様
- ④ 被害者の状況
- ⑤ 保護者の状況
- ⑥ 二次的な問題

### 指導方針の確認

### 指導体制の確立

### 事実関係の把握

## 関係者への指導・援助

### 保護者との連携

- ・保護者の心情の理解
- ・緊密な連携の確認
- ・本人への支援方法の協議
- ・学校の指導方法への理解

### 被害者への支援

- ・心の支援を保障
- ・目に見える対応
- ・対応策の提示
- ・人間関係の改善
- ・課題解決の援助

### 加害者への指導

- ・事実関係の確認
- ・相手への共感
- ・相手への謝罪
- ・保護者との連携
- ・法的責任についての確認

### 学校全体への指導

- ・毅然とした指導
- ・指導姿勢の明確化
- ・指導手順の遵守
- ・指導法の工夫
- ・再発防止策の実行